



オリジナル作品に作り変える楽しさ
アトリエ プレリーセッション
(ツールペイント)

平成14年から始まったサークルで、先生を含め6人で月2回集まり、のんびりとした雰囲気の中で、創作活動を楽しんでいます。

ツールペイントは、15世紀頃にヨーロッパで始まり、その伝統的装飾技法を土台にして、木、ブリキ、陶器、布、家具、雑貨などのあらゆる素材に絵の具などで絵を描き楽しむアートです。

作成方法は素材の表面に下地処理し、絵を転写してアクリル絵の

市民のひろば

具などを色々な筆でペイントしていきます。このサークルではこの日制作していた壁掛けやハンガーのほか、ボックスティッシュのケースや、お菓子の缶、時計など身近なものにペイントするそうです。

最初は色をぼかしたり表現の仕方によって筆使いを覚える必要があるそうです、ある会員の方は「影をつけて立体的に描くところが難しい」と言いますが、「先生が丁寧に教えてくれるので、上手に描けるようになった」と話すように繊細な筆使いを見せてくれました。また「もったいなくてすぐには使えない」と丹念に作りあげた作品には思い入れが強くなるようです。

ツールペイントの魅力はインテリアや雑貨がオリジナルのものに生まれ変わるところだそうです、会員の方は、「完成して家で飾ったときに一番に喜びを感じま

アトリエ プレリーセッション

代表 / 浅井 久美子さん
 ☎73-9418

活動日 / 第2・4木曜日
 11時～13時

活動場所 / 住吉コミセン

す」と個性あふれる作品の完成を笑顔で話します。

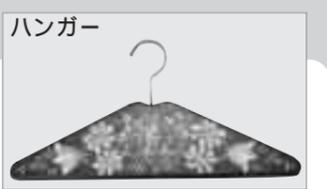
作品は自分で使ったり、コミセンまつりに出展するほか、友人にプレゼントするそうです、先生の浅井さんは、「お世話になった人に感謝の気持ちを込めて贈ると、とても喜ばれます」と話し、次の創作を楽しみさせているそうです。

「時間を忘れられるのがいいところ」と会員の皆さんが口を揃えて言うように、取材当日も時折会話を楽しみながら、創作に没頭していました。



作品紹介

～このサークルで作成しました～



花びらの影をつけるところが難しかったけど、先生に指導してもらい、満足のいく作品になりました。使うのがもったいないと思うぐらい、上手く出来上がったので最初は飾って楽しみたいです。



帽子などの細かい柄を入れるところが難しかったです。みんなと会話をしながら作ることが、息抜きになって楽しいです。今度は玄関に飾る、もっと大きなサイズのものに挑戦したいです。

ぼくのわたしの夢 My Dream

聞いてみました！

軽木くんの夢は、柔道の先生になることです。そのきっかけは友達に誘われて入った柔道少年団で、現在教わっている先生方が優しく、憧れを抱くようになったからだそうです。

5年生から柔道を始め「大外刈りが得意」と話し「相手を投げ倒したときの気持ちが良い。払い腰、体落としなどのほかの技も覚えたい」と投げ技の習得に意欲を見せます。

柔道の先生になるために、「ルールや柔道の知識をしっかり覚え、黒帯の昇段試験にも挑戦したい」との思いがあり、「コツコツ努力していく」と抱負を力強く話します。

「柔道の楽しさを伝えたい」と夢への思いを語る軽木君。柔道を楽しむ気持ちや地道な努力を大切に、夢を叶えて生徒から親しまれる先生を目指して頑張ってください。



軽木 匠くん
 (清水小学校6年)

夢は柔道の先生

小・中学生の皆さんの「夢」を200字程度に書いて、写真を添えて送ってください

今月の表紙



～保育園の餅つき～

12月8日(木)にひまわり保育園で行なわれた餅つきの風景。「よいしょ！」の元気なかけ声とともに杵(きね)を使って、おおはしゃぎで餅をついていました。

タウンスケッチ

～まちの出来事～



Town Sketch



とまチョップを発売した、子ども会議メンバーと対面しました

「とまチョップ」がお披露目

12月10日(土)、11日(日)の両日、白鳥アリーナで開催された、アイスホッケーアジアリーグの会場に苦小牧市公式キャラクター「とまチョップ」が登場。記念フェイスオフの後、とまチョップオリジナルグッズを配布しました。また、会場では、まちなか限定グルメ「ホッケーアイスバーガー」が臨時販売され、来場者はアイスホッケーを観戦し、とまチョップに触れ合い、ホッケーアイスバーガーを食べるという苦小牧らしさを満喫していました。



記念フェイスオフ

親子で触れ合う楽しさ



親子で楽しく触れ合うことを目的に、あけの保育園子育てルームで11月29日(火)に9組の親子が参加し、「片栗粉粘土を一緒に作って遊びませんか」が開催。水を混ぜ合わせた片栗粉が、固まったり溶けたりする不思議な手触りを体感して、親子で楽しい時間を過ごしました。

色彩豊かな木の温もり



女性センターで11月25日(金)から3日間の日程で、「木版年賀状講座」が開催。参加した7人は今年の干支「龍」など、お好みの題材で木彫り、着色、紙に刷るまでの繊細な作業に真剣な表情。版画を紙に刷り、めくり上げると色彩豊かな木の温もりを感じさせる魅力的な作品が出来ました。